

2026年12月期 第1四半期 決算補足説明資料

井関農機株式会社

2026年5月15日

1. 2026年12月期 第1四半期 業績の概要

2. 2026年12月期 業績予想

2026年12月期 第1四半期業績

P L : 増収、営業増益(前年同期比) 社内計画以上の進捗
営業利益率 5.1%(前年同期比 + 2.1%) 収益体質は着実に改善
売上高、営業利益、経常利益は過去最高

B S : 棚卸資産、有利子負債ともに削減継続 (前年同期比)

2026年12月期予想

業績予想の修正なし

※中東情勢による影響については、樹脂、オイル等のコスト増、また物流コストの上昇などが考えられ、その一部については期中の価格転嫁を実施予定
また、塗装に係るシンナーの供給制約はあるが、調達先の多様化を進め操業継続を図っている

1. 2026年12月期 第1四半期 業績の概要

連結業績の概要

(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年3月31日)		2025/12期 1Q実績	2026/12期 1Q実績	前年同期比	
				増減	増減率
売上高		461	514	+52	+11.5%
(国内)		264	286	+21	+8.1%
(海外)		197	228	+31	+15.9%
売上総利益		138	159	+21	+15.8%
売上総利益率		29.9%	31.0%	+1.1%	-
営業利益		13	26	+12	+88.5%
営業利益率		3.0%	5.1%	+2.1%	-
経常利益		9	25	+15	+160.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		15	14	△0	△1.9%
為替平均 レート(円)	ドル	153.8	156.1	+2.3	-
	ユーロ	160.7	183.7	+23.1	-

主な増減要因（前年同期比）

・売上高、営業利益、経常利益は過去最高

- 国内売上高： 旺盛な需要を着実に捉え増収
メンテナンス収入も続伸
- 海外売上高： 欧州で順調に売上を拡大
- 営業利益： 増収、価格改定に加え、
プロジェクトZ効果により増益
- 当期純利益： 固定資産売却益の減少

四半期純利益の主な増減要因（プラスは収益好転）	
営業利益の増	+ 12億円
為替差益の好転	+ 2億円
固定資産売却益の減少	△ 8億円
法人税等の増加	△ 4億円

(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年3月31日)			2024/12期 1Q実績	2025/12期 1Q実績	2026/12期 1Q実績	前年同期比	
						増減	増減率
農機 関連	農機 製品	整 地 機	58	60	68	+7	+13.3%
		栽 培 機	16	15	19	+3	+24.5%
		収 穫 調 製 機	26	25	20	△5	△21.8%
		小 計	101	101	107	+6	+6.1%
	メン テナ ンス	部 品	32	32	39	+6	+20.2%
		修 理 収 入	11	12	13	+1	+12.6%
		小 計	44	44	53	+8	+18.2%
	作 業 機		44	58	67	+9	+15.9%
	計		190	204	228	+23	+11.6%
	施 設 工 事		7	14	11	△3	△24.9%
その他農業関連		45	44	46	+1	+3.4%	
合 計		243	264	286	+21	+8.1%	
メンテナンス収入比率			18.1%	17.0%	18.6%	+ 1.6%	-

主な増減要因（前年同期比）

・旺盛な需要を着実に捉え増収
メンテナンス収入も順調に続伸

- 農機製品：大型機の販売続伸
- 作業機：稲作用作業機の伸長継続
- メンテナンス収入：安定収益源、順調に続伸

➤（参考）当社農機製品価格改定

時期	改定率
2022年6月	約3%
2023年4月	約5%
2024年3月	約3%
2025年7月	約7%

海外売上高

(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年3月31日)	2024/12期 1Q実績	2025/12期 1Q実績	2026/12期 1Q実績	前年同期比	
				増減	増減率
欧 州	140	146	182	+ 36	+24.9%
北 米	33	28	23	△4	△17.6%
ア ジ ア	19	21	21	+0	+3.0%
そ の 他	2	1	1	△0	△36.8%
合 計	195	197	228	+31	+15.9%

海外売上高 比率	44.5%	42.7%	44.4%	+ 1.7%	-
-------------	-------	-------	-------	--------	---

主な増減要因（前年同期比）

・欧州で順調に売上を拡大

欧 州：主力の井関製乗用草刈機と電動商品の続伸

欧州地域の1Q売上高は過去最高

北 米：OEM先からの受注は回復傾向

中型商品の販売は拡大

一部商品で供給遅れがあり減収

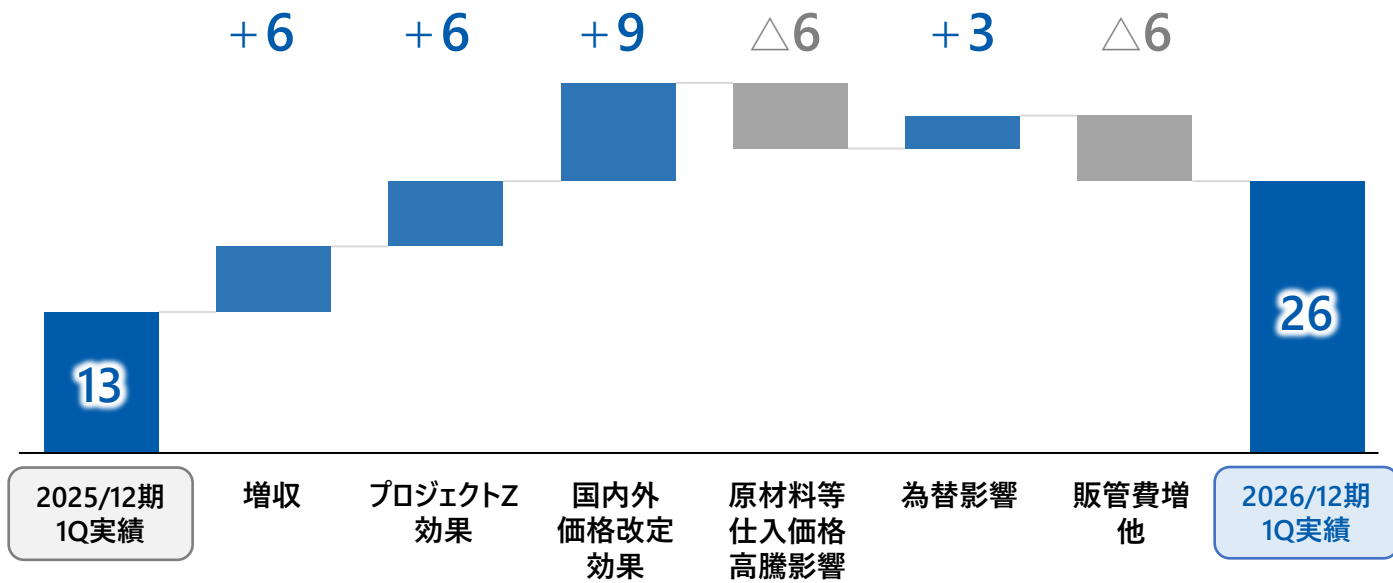
アジア：韓国、インドネシアが計画通り堅調

営業利益

- 増収、価格改定に加え、プロジェクト Z 効果により増益
- 営業利益率 5.1%(前年同期比 + 2.1%) 収益体質は着実に改善

(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年3月31日)	2025/12期 1Q実績	2026/12期 1Q実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	461	514	+52	+11.5%
売上総利益	138	159	+21	+15.8%
売上総利益率	29.9%	31.0%	+1.1%	-
販管費	124	133	+9	+7.7%
人件費	71	75	+4	+6.1%
その他経費	52	58	+5	+9.8%
営業利益	13	26	+12	+88.5%
営業利益率	3.0%	5.1%	+2.1%	-

【営業利益増減内訳(前年同期比：+12億円)】



【為替影響(億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
+22	+16	+3	+3

【プロジェクト Z 効果(億円)】

(前年同期比)	通期予想	1Q実績
営業利益	+28	+6

バランスシート

- ・ 棚卸資産、有利子負債ともに削減継続
- ・ 成長投資は計画通り実施(有形固定資産の増加)

(単位：億円)	24/3月末	25/3月末	26/3月末	前年 同期比		24/3月末	25/3月末	26/3月末	前年 同期比
現 預 金	130	77	95	+17	仕 入 債 務	359	277	288	+11
売 上 債 権	350	365	382	+16	有 利 子 負 債	867	813	717	△95
棚 卸 資 産	737	676	584	△91	(借 入 金)	(794)	(740)	(643)	(△ 97)
その他流動資産	41	36	45	+8	未 払 金	63	105	132	+27
					そ の 他 負 債	242	233	280	+46
流動資産計	1,260	1,157	1,108	△49	負 債 計	1,532	1,428	1,419	△10
有形固定資産	842	810	855	+44	純 資 産	750	732	799	+66
無形固定資産	24	30	41	+11					
投資その他資産	156	164	214	+50	(利 益 剰 余 金)	(202)	(179)	(197)	(+ 18)
固定資産計	1,022	1,004	1,110	+106					
資産合計	2,283	2,162	2,218	+56	負債・純資産計	2,283	2,162	2,218	+56

キャッシュ・フロー

- ・ 1Qの営業CFは赤字傾向（春商品の債権は2Q以降回収）

(単位：億円) (2026年1月1日～2026年3月31日)	2025/12期 1Q実績	2026/12期 1Q実績	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△64	△89	△24
（税金等調整前四半期純利益）	18	24	+ 5
（減価償却費）	12	13	+ 0
（売上債権の増減額（△は増加））	△121	△117	+ 4
（棚卸資産の増減額（△は増加））	△1	△7	△5
（仕入債務の増減額（△は減少））	30	18	△11
（その他）	△3	※△21	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4	△26	△22
（有形及び無形固定資産の取得による支出）	△13	△25	△11
（有形及び無形固定資産の売却による収入）	12	1	△10
フリーキャッシュ・フロー	△68	△116	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	54	77	+ 23

(参考) 2025/12期実績		
2Q累計	3Q累計	通期
45	50	234
47	62	44
25	38	52
△163	△157	△ 16
111	102	119
8	8	16
14	△3	18
△7	△27	△ 44
△24	△46	△ 65
17	18	19
37	22	190
△30	△12	△ 151

※ その他には、一時的な事業構造改革費用の支払、補助金の返納が含まれる

プロジェクトZ 成長戦略の進捗について

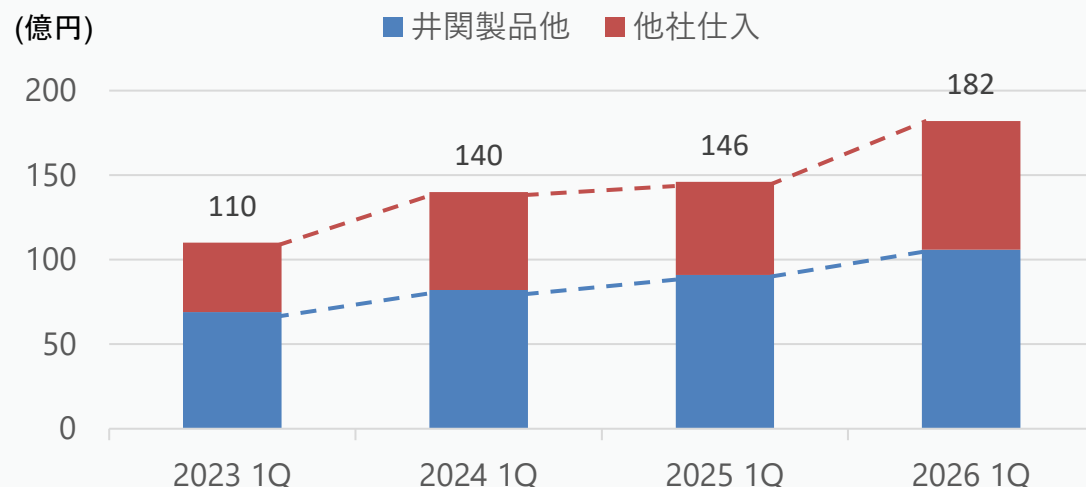
- 欧州事業、国内大型機の成長により、利益率改善に向けた成長戦略が順調に進捗

欧州事業

高利益率の欧州事業において、当期は過去最高の売上高
自社製品および仕入商品のいずれも着実に成長

引き続き、仕入商品の拡充を進めながら、
さらなる増収を目指す

欧州事業 売上高内訳

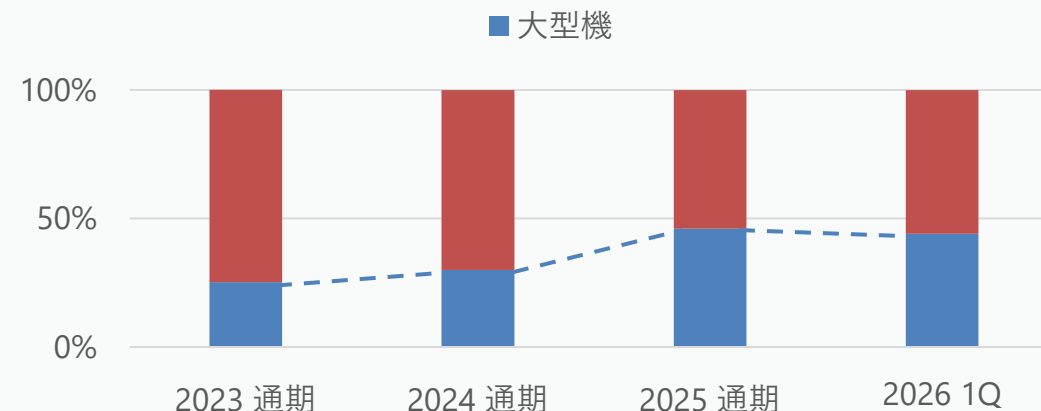


国内大型機

コンバインの生産移管に伴う一時的な供給制約がある中、
昨年から引き続き大型機販売比率は40%を超える
下期以降は新商品投入によるさらなる拡販を見込む

将来的なメンテナンス収入の拡大を狙いながら、
さらなる拡販を目指す

井関製品売上高に占める大型機の割合
(トラクタ・田植機・コンバイン)



2. 2026年12月期 業績予想

2026年12月期 連結業績予想（修正なし）

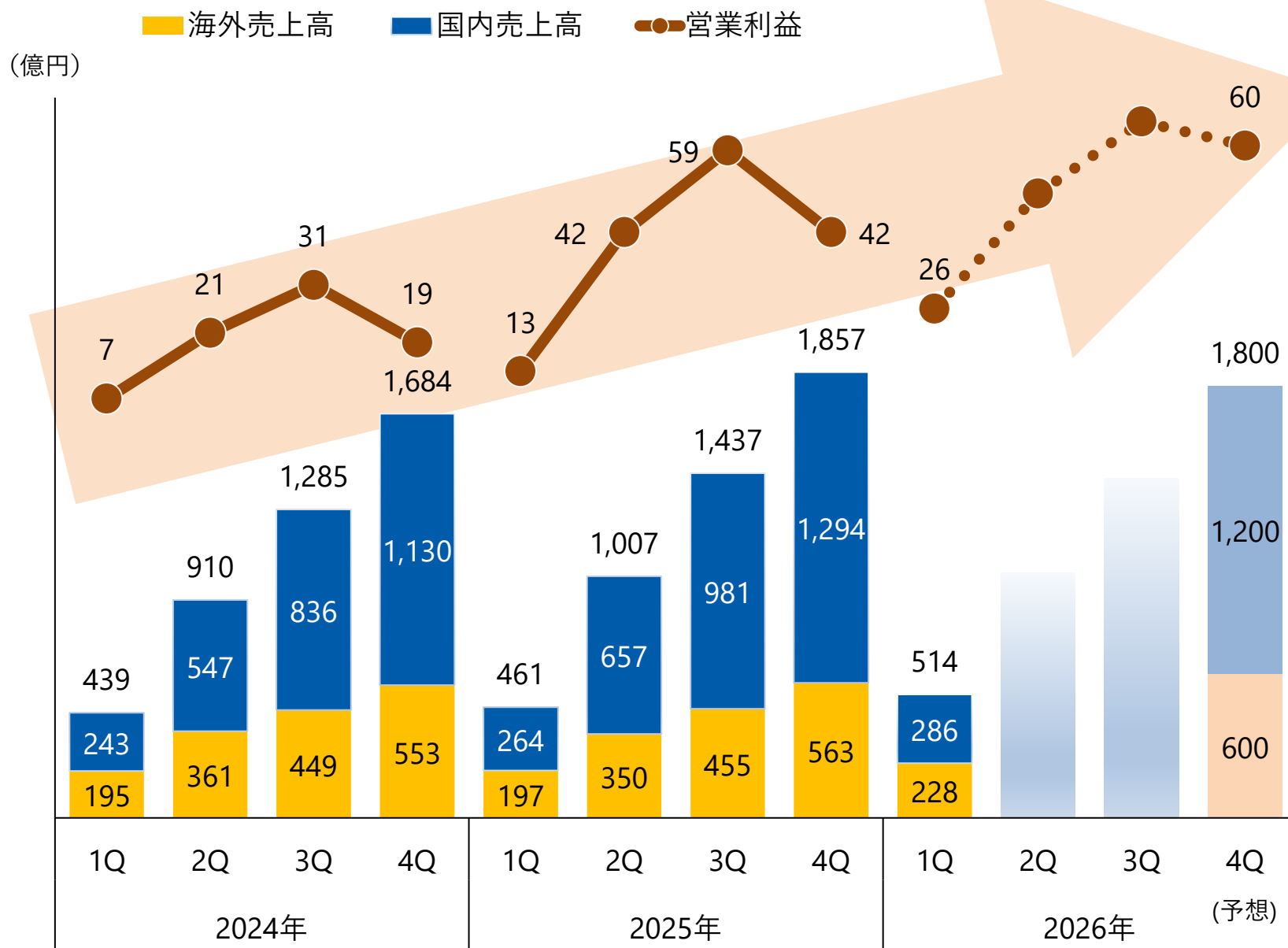


・ 業績予想の変更なし

(単位：億円、%)		2023/12期 実績	2024/12期 実績	2025/12期 実績	2026/12期 予想	前期比
売上高		1,699	1,684	1,857	1,800	△ 57
	(国内)	1,130	1,130	1,294	1,200	△ 94
	(海外)	568	553	563	600	+ 36
営業利益		22	19	42	60	+ 17
	営業利益率	1.3%	1.1%	2.3%	3.3%	+ 1.0%
経常利益		20	15	41	49	+ 7
親会社株主に帰属する 当期純利益		0	△ 30	27	30	+ 2
為替平均 レート(円)	ドル	139.7	151.7	149.9	150	+ 0.1
	ユーロ	156.6	164.8	169.1	175	+ 5.9
期末配当 (円/1株)		30	30	40	45	+ 5
ROE (%)		0.0%	△ 4.4%	3.9%(2.4%)* ¹	4.0%	+ 0.1%

* 1 ()内数値は、固定資産売却益10億円を除く

連結業績の推移



- ・ 1Qは社内計画を上回る好調な滑り出し
- ・ 2Q以降の業績次第で通期修正の要否を検討

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません
 - ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません
 - ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します
- 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません

